

コース 17 ゆのまるやま えぼしだけ 湯の丸山と烏帽子岳

リーダー CL M/T SL K/T
 実施日 平成22年6月26日(土) 天候 小雨
 参加者 27(男性 7 女性20)
 グレード B上~C

コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
新津駅西口		5:03	区役所前に立寄る。三条ICより高速へ
米山SA	6:22	6:33	この後、松代PAでトイレ休憩
地蔵峠	8:50	9:10	東部湯の丸ICおける
つつじ平	9:25	9:33	満開のレンゲつつじ大群落を鑑賞。記念写真
湯の丸山頂上	10:35	10:45	強風のため記念撮影のみ
分岐鞍部	11:20	11:58	昼食、この時間だけ雨が止む
烏帽子岳頂上	12:57	13:06	途中花多し。頂上は強風雨。記念撮影のみ
キャンプ場	14:35	14:45	手前はみごとなカラマツ林。雨止む
地蔵峠	14:55	15:15	
米山SA	17:55	18:08	途中松代PAでトイレ休憩
新津駅西口	19:30		三条ICより区役所前に立寄る。

山行等概要(幹事のコメント)

- いつも気になるのが天気。新津を出る時は曇りであったが、登山口の地蔵峠出発時は霧雨から小雨に変わり、両山の頂上では強風で、素晴らしい眺望が得られなかった。残念!!
- つつじ平の国の特別天然記念物指定のレンゲつつじの大群落には大満足。
- この時期、人気の「湯の丸山」へは大勢の人達とすれ違い、中々前に進むことができなかったが、立休みになったのでは?
- 両山共、危険な場所もなく登りやすく、数多くの夏の花に出会うことができた。



つつじ平より湯の丸山を背に

「湯の丸山と烏帽子岳」

(1469) S/N

朝、目が覚めてすぐに空を見上げ「よし！！雨は降ってないぞ」
梅雨の真っ只中での山行きなので、雨さえ降ってなければ儲けもの。
せめて烏帽子岳登頂までは、雨が落ちない事を祈りながら出発しました。
バスが地蔵峠に着いた頃は、霧雨になっていました。
急いで支度をし、皆んなでゾロゾロとスキー場のゲレンデを登って行きました。
湯の丸山の、山肌全体が緑と朱色の絨毯を敷いたようにレンゲツツジの大群落は見事でこんな景色が見られてラッキーでした。山登りの人だけでなく大勢のレンゲツツジ見物の人がコウモリをさしながら楽しんでいました。
レンゲツツジを掻き分けながら登ってふりむくとガスがサーと消えて下界が見え、遠くの山々の眺望が開け、汗をふきながら見入ってしまいました。
烏帽子岳の稜線を歩く頃から雨風が強くなり、頂上でサブリーダーが晴れていれば見えるはずの山々を、説明していただきましたが、残念ながらガスが濃く、眺望が開けそうもありません。
全体写真だけを撮り、すぐ下山となりました。
キャンプ場近くの、幻想的でうっそうとした、針葉樹林帯を歩き地蔵峠のバスへと急ぎました。
途中、レンゲツツジの他にも「ハクサンチドリ」「ハンショウズル」「スズラン」「グンナイフーロ」「ベニバナイチヤクソウ」など花々の群生に会えて本当にラッキーでした。
リーダーさん、他の参加者の皆さん、本当にありがとうございました。



湯の丸山頂上にて